

高橋 秀直 (たかはし ひでなお)

2009 年度 COE フェロー

専攻分野：経済史

研究テーマ：再建金本位制の下での直物・先物を含めたロンドン外国為替市場

博士学位請求論文題目(予定)：1920年代のロンドン外国為替市場の形成と機能

学歴

1998年3月 一橋大学経済学部卒業

2000年3月 一橋大学大学院経済学研究科修士課程(経済理論・経済統計専攻)修了、経済学修士

2000年4月 一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程(経済理論・経済統計専攻)入学

2009年4月現在 同課程在学中

職歴

2009年4月～2010年3月 一橋大学グローバルCOE「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」COEフェロー

研究業績

・論文

高橋秀直(2005)「短期市場金利と裁定行動ー再建金本位制下のロンドンとニューヨーク市場」『社会経済史学』第71巻 第3号 pp.49-66 査読有.

・学会報告

社会経済史学会第73回全国大会 タイトル「短期市場金利と裁定行動ー再建金本位制下のロンドンとニューヨーク市場ー」於大阪市立大学 2004年5月29日 事前審査あり

社会経済史学会第76回全国大会 タイトル「再建金本位制下の先物為替市場ー流動性の観点からー」於創価大学 2007年5月26日 事前審査あり

社会経済史学会第77回全国大会 タイトル「1920年代のロンドン外国為替市場とイングランド銀行ー市場の台頭とモニターの不在ー」於広島大学 2008年9月27日 事前審査あり

・その他

タイトル「再建金本位制と先物為替市場ー裁定行動および予想の観点からー」2006年3月15日 日本銀行金融研究所・金融史研究担当主催セミナー 於日本銀行金融研究所

タイトル「再建金本位制下のロンドンとニューヨーク市場ー先物為替と裁定行動ー」

2006年6月20日 学習院大学 経済経営研究所主催セミナー 於学習院大学

タイトル “The Sterling crisis in 1931-From the viewpoint of the London foreign exchange

market-”,25th March 2009, Conference on Globalization of Asia – A Long-term Analysis of Markets, Institution and Actors-, Hitotsubashi University.

照会先

西澤保（一橋大学経済研究所教授） 加藤博（一橋大学大学院経済学研究科教授）